

(別紙5)

整理番号 2022P-017  
補助事業名 2022年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

全国的に、多様な年齢層、性別、初心者レベルから県選手権レベルに至るまで、横断的に自転車競技の普及促進を図り、もって公益の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

<https://jcf.or.jp/%e7%ab%b6%e8%bc%aa%e8%a3%9c%e5%8a%a9%e4%ba%8b%e6%a5%ad/>

各都道府県車連においては、初心者教室、記録会、県別選手権、地区別選手権事業を実施した。

<https://jcf.or.jp/wp2012/wp-content/uploads/2023/08/f8bfd8d77b925432541f7bc0fd7769a0.pdf>

#### ◆「初心者教室」

2023年3月5日（日）神奈川県自転車競技連盟 BMX



#### ◆「記録会」

2022年7月31日（日）東京都自転車競技連盟



(別紙5)

◆「県別選手権大会」

2022年7月10日(日)大阪府自転車競技連盟



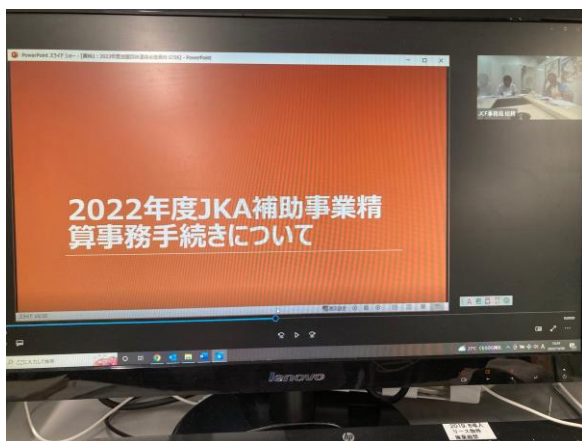
◆「地域別選手権」

2022年6月19日(日)広島県自転車競技連盟



◆加盟団体連絡

2022年7月6日(水)~7日(木)ウェブ会議 自転車総合ビル



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

初心者教室事業を始めとする地域の大会等は自転車競技のすそ野を拡大する重要な事業であり、今後も恒常的に実施していくことが肝要である。

コロナ禍で通勤やレジャーでの自転車利用が増えており、また東京オリンピック・パラリンピック開催により国民の関心も高まっており、初心者教室事業の需要は今後さらに高まると思われる。

加えて、更なるレベルアップを望む者のニーズに応えるためにも記録会、選手権大会を定期的実施し、すそ野である自転車愛好家を広げることで、自転車活用推進計画における目標2「サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現」等の一環として国民の健康増進、交通マナーの向上、自転車の活用による環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持といった社会への還元と合わせて自転車競技レベルの更なる向上につなげることができる。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟

(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎 3-3-1

代 表 者： 会長 松村 正之

担 当 部 署： 総務部

担 当 者 名： 事務局次長 齋藤晃一郎 (サイトウ コウイチロウ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： [k.saito@jcf.or.jp](mailto:k.saito@jcf.or.jp)

U R L： <https://jcf.or.jp/>